

やまなみ

御船中 学校だより



第10号 令和8年1月27日
文責：校長 福永 純一

「出会い」は「あいさつ」から

先日、大相撲初場所で2場所連続の優勝を果たした新大関 安青錦新大（あおにしき・あらた）関は、ウクライナ出身です。本名は、「ダニーロ・ヤブグシシン」。幼いときに見た日本の大相撲に魅せられ、7歳で相撲を始め、柔道やレスリングにも取り組んでいました。

15歳の時、相撲の世界大会で大阪の土俵に立った「ダーニャ」君を見て、当時、関西大学相撲部の山中新大（やまなかあらた）主将は、驚きを隠せませんでした。「そんなに大きくないのに、これだけ強いってすごいな」と思い、「ハロー」と声をかけました。「強いね。何歳？」と英語で聞くと、「15歳」と返事が来てまた驚きました。その時はインスタグラムをフォローし合い、その後はお互いにメッセージのやりとりをする仲になりました。

しかし、2年後、2022年2月にロシアのウクライナ侵攻が本格化すると、当時17歳のダーニャ少年はピンチに陥ります。戦時下のウクライナでは、18歳になると出国できなくなるため、力士になる夢を諦めなくてはなりません。そこで、ダーニャ少年は山中さんに「日本に避難できないか」と相談しました。山中さんは両親と相談し、自分の家に下宿させることにしました。そして、昼は神戸の日本語学校で授業を受け、夜は相撲部の土俵で仲間と汗を流す日々を過ごしました。

こうして、関大相撲部で誰にも負けない実力を付けたダーニャ少年は、2025年、安治川部屋に入門し、力士：安青錦としてスタートを切りました。そして、たぐいまれな才能と誰にも負けない努力で快進撃を続け、新大関に上り詰め、いよいよ来場所は綱取りに挑むまでになりました。山中さんはこう言います。「あの時『ハロー』と声をかけたことが今につながっている。あの一言がなければこの展開はない。改めて運命というか、すごいなあと思います。」「出会い」は「あいさつ」からですね。



新入生説明会開催

1月20日（火）に、新入生説明会を行いました。来年度入学予定の173名の新入生とその保護者に来校してもらい、生徒会役員の生徒たちや各担当職員から中学校生活についての色々な説明を行いました。その後、生徒会執行部が小学校ごとに別れて引率し、学校案内をしました。

また、私からは、校長挨拶の中で新入生に次の3つのお願いをしました。

- ① 自分のことは自分でできるようになってほしい。まずは、朝、自分の力で起きることから始めましょう。
- ② コミュニケーション能力を高めてほしい。コミュニケーションの基本は挨拶、素敵な挨拶ができる人になってください。
- ③ メディアコントロール力を身に付けてほしい。今からは、スマホやゲームと上手に付き合えるかが人生のカギとなります。

1・2年生の皆さん、4月から信頼される先輩になれるよう、今のうちから心構えをもって生活しましょう。

受験シーズン到来！

1月21日（水）に、私立高校専願・奨学入試がありました。本校からは95名の生徒が受験しました。いよいよ受験シーズン真っ只中になります。2月2日は公立高校前期選抜入試、2月12・13日は私立高校一般入試、そして3月4・5日の公立高校後期選抜入試へと続きます。3年生の皆さん、体調管理をしっかりと、最後までみんなで頑張りましょう。

2月の主な行事予定

- 1～3日（日～火） 2年生修学旅行
- 2日（月） 公立高校前期選抜入試
3年生指定休業日
- 4日（水） 2年生振替休業日
- 5・6日（木・金） 3年生定期テスト
- 9日（月） 公立高校前期選抜結果通知
- 10日（火） 学校運営協議会・学校に行こうデー
- 12・13日（木・金） 私立高校一般入試
- 20日（月） 3年生性に関する学習講話
- 24・25日（火・水） 1・2年生定期テスト